



報道発表

2022年9月16日

Lisata Therapeutics, Inc.の米国 NASDAQ 上場のお知らせ

京都大学イノベーションキャピタル株式会社(本社:京都市左京区、代表取締役:楠美公、以下「京都 iCAP」)の投資先である Lisata Therapeutics, Inc. (以下、「Lisata 社」)は 2022 年 9 月 15 日 (米国東部時間)、米国 NASDAQ 市場に上場しました (Nasdaq : LSTA)。本件は京都 iCAP が運営する投資ファンドの支援・投資先企業において初めての海外上場であり、同社の上場時において京都 iCAP は経営陣や創業者を除く Lisata 社の筆頭株主となる予定です。

Lisata 社は、米 Cend Therapeutics 社 (以下「Cend 社」)と米 Caladrius Biosciences 社 (以下、「Caladrius 社」、Nasdaq : CLBS) が対等合併して発足した企業です。Cend 社は、細胞接着因子インテグリンの発見者である Erkki Ruoslahti 博士 (現 : Sanford Burnham 研究所 名誉特別教授) が創業した企業であり、抗体や細胞医薬品など高分子量の薬剤を固形腫瘍の深部に浸透させる Cend-1 をパイプラインに有します。同剤は膵臓癌の標準治療との併用療法による PIb 試験を完了 (*Lancet Gastroenterol. Hepatol.* 2022; 7: 943-951) し、現在 PIib 試験を実施中です。また F. Hoffman-La Roche Ltd (以下 Roche 社) と共同で、Roche 社の免疫チェックポイント阻害剤である PD-L1 抗体 atezolizumab (Tecentriq®) との併用による転移性膵臓がんを対象とした PIb/II 試験を開始することが決定しています。本剤は高分子量を有する抗腫瘍薬の適応拡大と毒性軽減が期待でき、併用第一選択薬としての広い応用が期待されています。Cend 社は京都大学との非臨床/臨床試験の共同実施に関する基本合意に至り、京都 iCAP は同社に対する投資を 2019 年 3 月に実行しています。

Caladrius 社は、循環器系薬剤である XOWNA® (CLBS16)、重症虚血肢 (CLI) およびバージャー病の治療薬であり本邦で先駆的医薬品等指定を受けた HONEDRA® (CLBS12) を有し、いずれも臨床試験を行っています。また、糖尿病性腎疾患 (DKD) を適応とする CD34+細胞医薬 (CLBS201) をパイプラインに有しています。Lisata 社は今後、Cend-1 を中心とする臨床開発に注力してゆく方針です。

Lisata Therapeutics, Inc. 概要

設立 2015 年 (Cend 社)、1980 年 (Caladrius 社)
事業内容 バイオ医薬品の研究開発
本社所在地 米国ニュージャージー州
代表取締役 David J. Mazzo, Ph.D.



○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円のイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）（2016 年 1 月設立）と総額 180 億円の KYOTO-iCAP2 号ファンド（2021 年 1 月設立）を運営しています。KYOTO-iCAP 1 号ファンドの満期は最長 20 年、KYOTO-iCAP 2 号ファンドの満期は最長 17 年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、KYOTO-iCAP 2 号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学発ベンチャーに投資することとしています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長（広報担当） 河野修己
TEL : 075-753-7588 FAX : 075-753-7592
E-mail : info@kyoto-unicap.co.jp